

平成21年度事務事業評価表	担当	産業環境部 環境課	内線等	1256
---------------	----	-----------	-----	------

事務事業名	新エネルギーシステム導入促進費補助事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	1. 人と自然が共生する潤いあるまちづくり	施策名	環境保全	
基本目標、施策に対する貢献度	2点 施策の達成にある程度効果があった			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	自ら居住する市内の住宅に住宅用太陽光発電システム、太陽熱温水器、ソーラーシステムを設置する者に対し
手 段	設置費補助金の交付することにより
成果、目標	市民の自然エネルギー利用を支援し、地球温暖化防止対策が推進される。

成果指標

成果指標名	累積設置件数		発電累積出力 (KW) 及び集熱累積面積 (m <sup>2</sup> )
成果指標の説明	市補助金を受けて太陽光発電・太陽熱利用システムを設置した世帯の累積件数		補助を実施した太陽光発電累積出力 (KW) 及び太陽熱集熱板累積面積 (m <sup>2</sup> )
指標の推移	平成20年度決算 (実績)	平成21年度決算 (実績)	平成22年度予算 (計画)
成果指標	太陽光：196件 太陽熱：61件	太陽光：271件 太陽熱：87件	太陽光：371件 太陽熱：107件
成果指標	太陽光：691.52KW 太陽熱：266.65m <sup>2</sup>	太陽光：966.96KW 太陽熱：364.21m <sup>2</sup>	太陽光：1,316.96KW 太陽熱：404.21m <sup>2</sup>

事業の概要

項 目	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
太陽光発電件数出力	27件：98.19KW	75件：275.44KW	100件：350.00KW
補助金額	5,385,000円	15,724,000円	7,000,000円
太陽熱件数集熱面積	31件：116.30m <sup>2</sup>	26件：97.56m <sup>2</sup>	20件：40m <sup>2</sup>
補助金額	1,605,000円	1,355,000円	800,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

H20 人工計	0.50人	次長 課長級	0.05人	補佐級	0.15人	係長級	0.10人	一般職	0.20人	非常勤		再任用	
H21 人工計	0.50人	次長 課長級	0.05人	補佐級	0.15人	係長級		一般職	0.30人	非常勤		再任用	

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

項 目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度計画
人件費 を含む 事業費	事業費	6,990	17,088	7,807
	人件費	3,850	3,520	
	合計	10,840	20,608	
財源 内訳	特定財源	438	1,074	
	一般財源	10,402	19,534	

事業の仕分け

B 改善を加え市が実施	説明	市民の新エネルギーの導入動向を見据えて、補助対象、補助額等を変更しながら、地球温暖化防止対策を進める呼び水的役割を果たす。
-------------	----	---

必要性

必要性	B 市が実施するのが望ましい
-----	----------------

効率性

効率性	B 投入された予算、人工にほぼ見合った成果をあげている
-----	-----------------------------

総合評価

総合評価	B 事業の進め方に改善の余地がある
------	-------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	平成18年度からは、補助メニューを増やし太陽熱利用システムを加えた。 平成21年度は、急激に申請件数が増加したため補正予算、予備費充用、予算流用において申請に対応を実施した。
現在の課題、 問題点	申請件数に対応した予算の確保ができず、年度中途での申請受付を終了することとなった。
今後の改善計画	国、県、他市、市場の動向をにらみながら補助制度を見直しを行いつつ、市民の新エネ導入の方向を示す助成制度とする。